

いまのいま

現を辿る 夢に触れる



うつつ
現を辿る
夢に触れる

2021年 8月 19日(木)～ 8月 27日(金)

10:00～22:00 (最終日は18:00まで)

火曜休館

 神戸アートビレッジセンター
Kobe Art Village Center

後援 京都新聞 神戸新聞社

鳥居結人

野上徹

前川祥子

三橋卓

若林静香



いまのいま
NIHONGA GROUP



HP・Instagram

夢に 触れる

現を 辿る

いまのいま



鳥居結人

野上徹

前川祥子

三橋卓

若林静香



いまのいま
NIHONGA GROUP

理念 / Vision

「いま」は常に流動的である。日本画の「いま」も日常に溢れる情報と連動し、多様性に富み、様々に分岐している。日本画とは、その可能性は、何を提示すべきなのか——表現者はそれぞれの目でそれぞれの「いま」を見据える。「いま」と「いま」が行き交い生じるモノゴトが、誰かの「いま」と出会う場になるよう、「いまのいま」というプラットフォームをつくった。

What is current is always changing. This is true in life and in Japanese painting, which is now connected with all the information that multiplies in our daily lives. As a result, the varieties of Japanese paintings have also multiplied with each variation branching off into even more varieties. What even is Japanese painting anymore? What should I show to express what can be done through Japanese painting? Artists see the world through their own lens. The “moment” that the artist painted in and the “moment” that a patron views the painting can meet at this exhibition. I have created a platform where those two moments can meet in the “present.”

当たり前が当たり前ではなくなり、またそれが当たり前になりつつある。私たち絵を描く人間も、もちろん例外ではない。しかし、いかなる環境になったとしても変わらない行為がある。

それは『触れる』ことだ。

自然に触れる、

過去に触れる、

琴線に触れる、、、

様々な『触れる』行為を通して私たちは作品を創り上げる。出来上がった作品世界はあくまでも事実ではなく私たちの内側をくぐってきた、いわば夢や幻想の世界だ。今、あり得ないと思っていた事が次々と起こり、現実とは一体何なのか曖昧になってきているように感じる。「現を辿る 夢に触れる」と題したこの展示では、そこに現実に存在する「夢の世界」たちに触れ、辿ることで、今のこの世界を考える一助となれば幸いである。

2021年 8月 19日 (木) ~ 8月 27日 (金)

10:00 ~ 22:00 (最終日は18:00まで) 火曜休館

後援 京都新聞 神戸新聞社

神戸アートビレッジセンター

KOBE ART VILLAGE CENTER

神戸市兵庫区新開地5丁目3番14号

TEL 078-512-5500

FAX 078-512-5356

www.kavc.or.jp

神戸高速「新開地駅」8番出口より徒歩約5分

JR「神戸駅」ピエラ神戸口より徒歩約10分

神戸市営地下鉄「湊川公園駅」東改札口より徒歩約15分



新型コロナウイルス感染症の状況によっては会期や時間の変更の可能性があります。ご来場の前に最新情報をご確認ください。



鳥居 結人 / Torii Yuito

1984年 京都市生まれ
2010年 奈良芸術短期大学専攻科日本画コース修了

2020年 企画展(京都府立文化芸術会館/京都)
2020年 企画展(東京都立美術館/東京)
2020年 京都日本画新展2020(美術館「えき」KYOTO/京都)
2019年 いまのいま-見渡す絵画-(原田の森ギャラリー/神戸)
2018年 ASK 7人の作家 (ART OFFICE OZASA/京都)



野上 徹 / Nogami Toru

1977年 奈良県生まれ
2003年 大阪芸術大学大学院芸術制作研究科修士課程修了

2021年 個展「Above and Beyond 2」(ギャラリーヒルゲート/京都)
2014年 秋季企画展 奨励賞(東京都美術館 他/同'16)
2009年 春季企画展 春季展賞(京都市美術館/同'10)



前川 祥子 / Maekawa Shoko

1987年 京都府生まれ
2012年 京都精華大学芸術研究科博士前期課程修了

2020年 UNISON-日本画で繋がる思想-(三木美術館/兵庫)
2019年 企画展 企画賞(11.09年 奨励賞)
2017年 春季企画展 春季展賞(同16.10.09年)
2015年 第一回石本正日本画大賞展 準大賞(浜田市立石正美術館/鳥取)
松伯美術館花鳥画展 大賞(11.10年 優秀賞)(松伯美術館/奈良)



三橋 卓 / Mitsuhashi Taku

1987年 京都市生まれ
2013年 京都市立芸術大学美術研究科絵画専攻日本画修了

2020年 泉蔭園×今昔館 描きひらく上方文化(大阪市立住まいのミュージアム 大阪くらしの今昔館/大阪)
開校140周年記念企画展 京都府画学校への道(京都市学校歴史博物館/京都)
2019年 原三溪没後80周年記念三溪園と日本画の作家たち(国指定名勝三溪園鶴鳴園/神奈川)
2018年 京都市芸術新人賞 他、個展・グループ展多数



若林 静香 / Wakabayashi Shizuka

1980年 京都府生まれ
2006年 京都市立芸術大学大学院修士課程修了

2020年 個展(ギャラリー恵風/京都)
2019年 個展(Gallery子の星/東京)
2017年 第22回松伯美術館花鳥画展
2016年 第1回松伯日本画展(松伯美術館/奈良 同'18)
2009年 第1回京都日本画新展(美術館「えき」KYOTO 同'10.11.18)